



# バランスの良い社会

～男女共同参画社会づくりを進めるために～

## 共働き世帯、 増えています

共働き世帯は年々増える傾向にあります(図2)。

また、国の調査結果では、男性も女性も半数近くの方が「女性は子どもが生まれてもずっと働き続けるのがよい」と回答しており、皆さんの意識も変化しています。

## 少子高齢化が進むと…

経済面

労働力人口が減少

経済の規模が縮小

働く世代の負担が増大

働く世代の所得が減少

社会面

家族の形態が変化

子どもの成長への不安

時代にあった取組が必要

少子高齢化が進むと、左のように、経済的・社会的にさまざまな影響が出てきます。高齢の方や子どもなどを支える社会保障制度を守るためには「男だから、女だから」と分けることのない社会づくりが求められています。

図2 共働き世帯数の移りかわり(日本全体で)

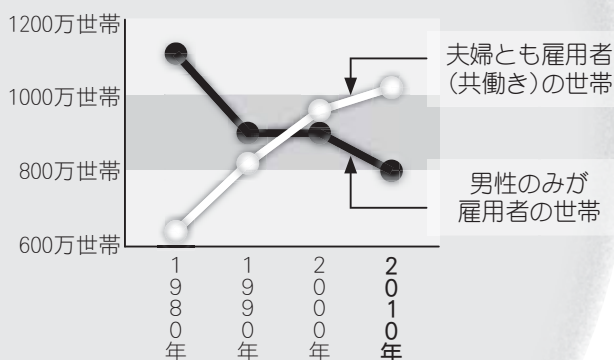
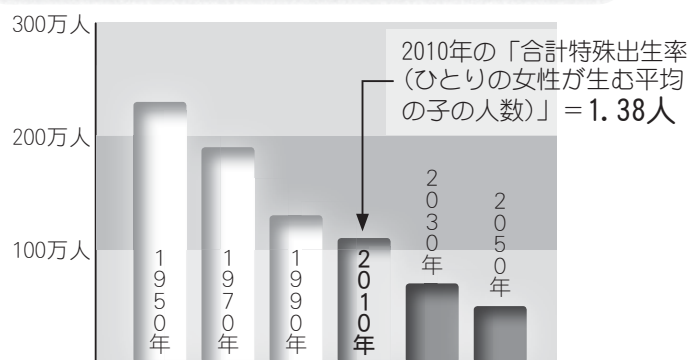


図1 出生数の移りかわり(日本全体で)



総務省「労働力調査特別調査」、  
「労働力調査【詳細】集計」(年平均)

厚生労働省「平成23年度人口動態統計」、  
国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口中位推計」